



EyeSight(アイサイト) ver.2は自動運転/自動衝突回避システムではありません。EyeSight(アイサイト) ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

レガシィ EyeSight (アイサイト) ver.2 クイックユーザーガイド

EyeSight (アイサイト) ver.2はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。2台のCCDカメラでのステレオ画像処理技術を駆使し、前方道路環境を認識します。

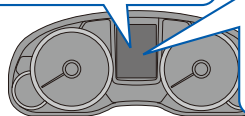
メーター表示構成

EyeSight 一時停止表示

EyeSight が一時停止しているときに点灯します。詳細は取扱説明書をご覧ください。

EyeSight 警告表示

EyeSight が故障したときに点灯または点滅します。詳細は取扱説明書をご覧ください。



追従クルーズ表示

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと点灯します。

定速クルーズ表示

クルーズコントロールのメインスイッチを押すと点灯します。

READY表示

全車速追従機能付クルーズコントロールがセット可能るとき点灯します。

OFF表示

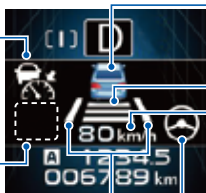
全車速追従機能付クルーズコントロールが自動的に解除されると点灯します。

SET表示

クルーズコントロールをセットすると点灯します。

HOLD表示

停止保持中に点灯します。



車線表示(左/右)

ハンドル表示

車線逸脱警報、ふらつき警報が作動したとき点滅します。

先行車表示

先行車を認識すると点灯します。プリクラッシュブレーキ、AT誤発進抑制制御、先行車発進お知らせ機能が作動したとき点滅します。詳細は取扱説明書をご覧ください。

車間設定表示

車間設定を表示します。

セット車速表示

セット車速を表示します。

全車速追従機能付クルーズコントロール

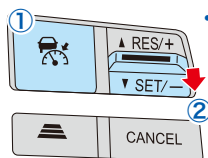
同一車線内に先行車がいる場合は、セット車速を上限として追従走行します。同一車線内に先行車がない場合は、セットした車速で定速走行します。先行車の停止に続いて停止した場合は、停止状態を保持します。

停止状態が約2分継続すると電動パーキングブレーキが作動し、全車速追従機能付クルーズコントロールが解除されます。

※本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。

※追従走行のとき、SI-DRIVE(SUBARU Intelligent Drive)に連動して追従特性を切り替えます。詳細は取扱説明書をご覧ください。

全車速追従機能付クルーズコントロールの開始と終了



① **開始する** ① (クルーズ) スイッチを押します。



追従クルーズ表示、車間設定表示が点灯し、**セット車速表示**に“---km/h”が表示されます。セット可能状態になると **READY** 表示が点灯します。

② RES/SET スイッチを SET/- 側に押します。



全車速追従機能付クルーズコントロールがセットされ、制御を開始します。**SET** 表示が点灯します。セット時の車速がセット車速となります。自車速が約40km/h以下のときは40km/hがセット車速となります。約30km/h以下で追従中に先行車がいなくなったときは、自動で全車速追従機能付クルーズコントロールを解除します。

③ **終了する** ① (クルーズ) スイッチを押します。

一時解除



次のいずれかの操作で全車速追従機能付クルーズコントロールが一時解除されます。

- ・ CANCEL (キャンセル) スイッチを押す。
- ・ ブレーキペダルを踏む。

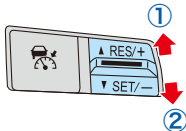
一時解除からの復帰



RES/SET スイッチを RES/+ 側に押し解除前の状態に復帰します。

一時解除前のセット車速でセットされ、制御を開始します。

セット車速の変更



① セット車速を上げる

走行中に RES/SET スイッチを RES/+ 側に押し、セット車速が上がります。

※追従走行中はセット車速を上げても先行車の速度以上に加速しませんが、先行車を認識しなくなると上げたセット車速まで加速します。セット車速はセット車速表示を確認しながら変更してください。

※アクセル、ブレーキペダルでの加速/減速も出ます。詳細は取扱説明書をご覧ください。

② セット車速を下げる

走行中に RES/SET スイッチを SET/- 側に押し、セット車速が下がります。

車間距離の設定



(車間設定) スイッチを押すごとに車間距離が「長」→「中」→「短」→「長」… の順に切り替わります。



車間距離は車速に応じて変わります。高速であるほど車間距離は長くなります。



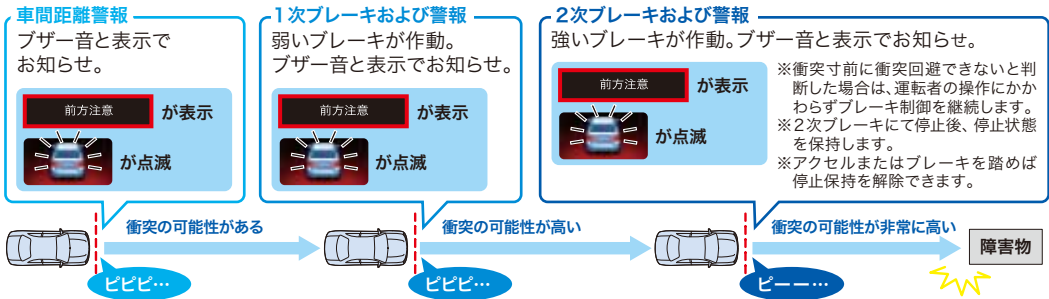
EyeSight(アイサイト)ver.2は自動運転/自動衝突回避システムではありません。EyeSight(アイサイト)ver.2だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。

プリクラッシュブレーキ

※「プリクラッシュブレーキ」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

前方障害物に衝突する可能性がある場合、運転者への警報による衝突回避の支援を行います。それでも運転者の衝突回避操作がない場合、衝突直前に自動的に急ブレーキをかけ、衝突被害を軽減または衝突を回避します。

※プリクラッシュブレーキを日常の車両停止のためには絶対に使用しないでください。プリクラッシュブレーキはあらゆる状況で衝突を回避するものではありません。ブレーキの作動をプリクラッシュブレーキのみに頼っていると、衝突事故を起こす場合があります。

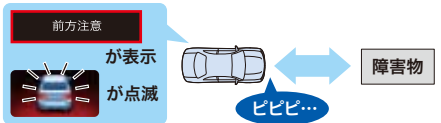


AT誤発進抑制制御

※「AT 誤発進抑制制御」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

セレクトレバーの位置の入れ間違いやペダルの踏み間違いなどによる誤った前進を抑制します。

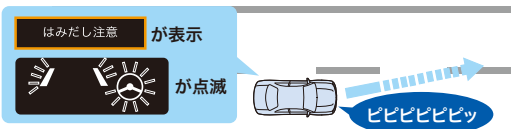
先行車表示灯が点滅し、割り込み画面 **前方注意** が表示されます。この機能はセレクトレバーが **D** または **M** で作動します。



車線逸脱警報

※「車線逸脱警報」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

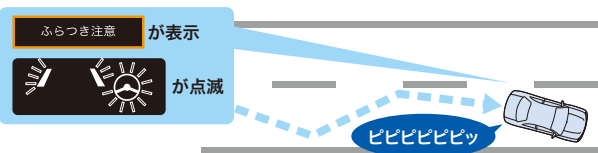
車線を逸脱しようになる（走行車線から外れそうになる）と、ブザー音がなり、ハンドル表示と左右の車線表示が同時に点滅します。割り込み画面 **はみだし注意** が表示されます。車速が約 40 km/h 以上で作動します。



ふらつき警報

※「ふらつき警報」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

疲れやよそ見、ぼんやり運転、横風などによるふらつきを認識すると、ブザー音がなり、ハンドル表示が点滅し、車線表示が左右交互に点滅します。割り込み画面 **ふらつき注意** が表示されます。車速が約 50km/h 以上で作動します。



先行車発進お知らせ

※「先行車発進お知らせ機能」を OFF にすることができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

先行車が発進して、約 3m 以上進んでも自車が発進しないとき、ブザー音がなり、先行車表示が点滅します。割り込み画面 **先行車発進** が表示されます。この機能はセレクトレバーが **D**、**M** または **N** のとき作動します。



定速クルーズコントロールへの切り替え

※定速クルーズコントロールについての詳細は取扱説明書をご覧ください。

クルーズメイン ON でクルーズコントロールをセットしていないとき、**クルーズ** (車間設定) スイッチを 2 秒以上押し、全車速追従機能付/定速クルーズコントロールが切り替わります。

クルーズ (クルーズ) スイッチを押ししたときは常に全車速追従機能付クルーズコントロールとして起動します。

※どちらのクルーズコントロールが選択されているかマルチインフォメーションディスプレイで確認してください。

